

に ほ ん ご  
日本語ポータルフォリオ

かいていばん  
改訂版

The design of Japanese Language Portfolio was influenced in a number of ways by the Council of Europe's European Language Portfolio. The descriptors in the "I can do this in Japanese!" section are based on those developed by Integrate Ireland Language and Training, and Milestone. The English version of the self-assessment grid in the "My self-assessment" section is a copyright material of the Council of Europe. The Japanese version was reproduced from the Japanese translation of *Common European Framework of Reference for Languages: Learning, Teaching, Assessment* published by Asahi Shuppansha. The Chinese version is our unofficial translation of the English version. We would like to thank David Little, Michael Byram and Joanna Panthier for their generous assistance.

『日本語ポートフォリオ』のデザインは、いろいろな意味でヨーロッパ評議会のEuropean Language Portfolioに影響を受けました。「日本語でできます！」の中の能力の記述はIntegrate Ireland Language and TrainingとMilestoneによって開発されたものに基づいています。「私の自己評価」の中の自己評価表英語版の著作権はヨーロッパ評議会にあります。日本語版は『外国語の学習、教授、評価のためのヨーロッパ共通参照枠』（朝日出版社）から転載させていただきました。中国語版は英語版の非公式の翻訳です。快くご援助いただいたDavid Little、Michael Byram、Joanna Panthierの3氏にお礼を申し上げます。

もくじ  
目次

はじめに	1
にほんごきょうしつ い おも りゆう 日本語教室に行こうと思った理由	2
わたし ことば 私の言葉	3
じ こしょうかい 自己紹介	4
にほん く にほん き きぼう 日本に来るまえ、日本に来てから、そして、これからの希望	5
わたし じ こひょうか 私の自己評価	6
じ こひょうかひょう 自己評価表	7
にほんご 日本語でできます！	8
き 聞くこと	9
よ 読むこと	12
やりとり	16
ひょうげん 表現	23
か 書くこと	26
ちか もくひょう 近い目標	31
がくしゅう にっ き 学習の日記	32
にほんご おぼ れんしゅう 日本語を覚えたり、練習したりするチャンス	33
わたし す べんきょう ほうほう 私の好きな勉強の方法	34
わたし たいせつ ことば 私にとって大切な言葉	37
わたし さくひん 私の作品	38



## はじめに

『日本語ポートフォリオ』は、日本で生活しながら日本語を学んでいる人たちのために作りました。毎日の生活の中で必要な言葉をすぐに学びたい、でも、机に向かって勉強したり、学校に行ったりする時間はない、そんな問題を感じていたら、『日本語ポートフォリオ』を使ってみてください。

『日本語ポートフォリオ』は日本語の教科書ではありません。『日本語ポートフォリオ』は、あなたが日常生活の中でできるだけたくさん日本語を覚られるように、自分の必要に合わせて何を学びたいか決め、自分にあった勉強のしかたを見つけるための道具です。

『日本語ポートフォリオ』は一人でも使えますが、日本語教室でヘルパーやほかの日本語を学ぶ人たちと一緒に使ったら、より楽しく、かんたんに学習を進められるだろうと思います。

『日本語ポートフォリオ』には、日本語版のほかに英語版と中国語版があります。この3つは内容が全く同じなので、ヘルパーと日本語で話すことがまだできなくても、『日本語ポートフォリオ』を使うことで、ヘルパーにあなたの意志を伝えられます。つまり、『日本語ポートフォリオ』は、あなたが日本語教室をよりよく利用するために、ヘルパーがより効果的にあなたの学習を手伝うために役に立ちます。

『日本語ポートフォリオ』には 13 のセクションがあります。初めから順番にやっていく必要はありません。やりたい時にやりたいものをやってください。

『日本語ポートフォリオ』を使った活動の中のヘルパーの役割は「先生」ではありません。ヘルパーの仕事は、みなさんが、自分の学びたいこと、学びたい方法を決め、できるようになったかどうか自分で判断するのを助けることです。これができないとか、これをできるようになりたいとかいう問題があった時に、どうやって勉強したらいいかわからなかったら相談してください。日本の社会や文化について、情報を集めたり、経験したりしたい時、適当な本やウェブ・サイト、テレビやラジオの番組、イベント、人などを紹介してほしい時にも相談してください。もちろん、日本語についての質問もしてください。日本語を使うのに必要な知識の中には、辞書や文法書には書いていないことがたくさんあります。調べてもわからないことがあったら、質問してください。

『日本語ポートフォリオ』は、あなたの進歩と学習の成果の記録です。あなたの立てた計画、書いた日記、学習に使ったもの、あなたが書いたもの、話したことなどを後ろのポケットに保存してください。後で見れば、自分の進歩がわかって、学習を続ける動機にもなりますし、あなたがこれまでどんな日本語の勉強をしてきたかをほかの人に説明する時にも使えます。

にほんごきょうしつ い おも りゆう  
日本語教室に行こうと思った理由

にほんごきょうしつ く りゆう ひと  
日本語教室に来る理由は人によっていろいろです。日本語の勉強より大切な理由があったり、日本語の勉強は実はしなくてもいいという人もいるでしょう。あなたが日本語教室に来た理由をわかっていたら、ヘルパーはより上手にあなたのお手伝いをすることができます。

あなたが日本語教室に来た理由を教えてください。下のかっこの中にいちばん大切な理由は1、次に大切な理由は2というように、数字を書いてください。ここに書いていない理由があったら、下の四角の中に書いてください。日本語でも、ほかの言葉でもかまいません。

- ( ) にほんご まな なかま あ  
日本語を学ぶ仲間に会いたかった
- ( ) にほんじん あ  
日本人に会いたかった
- ( ) ぼご はな とも  
母語で話せる友だちがほしいから
- ( ) にほん せいかつ にほんじん ひと じょうほう こうかん  
日本の生活について、ほかの日本人ではない人と情報を交換したかった
- ( ) にほんご がくしゅう ひと じょうほう こうかん  
日本語の学習についてほかの人と情報を交換したかった
- ( ) にほん しゃかい ぶんか しつもん  
日本の社会や文化について質問したかった
- ( ) にほん けいけん はな  
日本で経験について話したかった
- ( ) まいにち せいかつ ことば こま たす ひと あ  
毎日の生活で言葉に困ったとき助けてくれる人に会いたかった
- ( ) にほんご  
日本語がうまくなりたかった
- ( ) そのほか

なんかげつ  
何ヶ月かしたら、このページをもう一度やって、あなたの目的は最初と同じかどうか、ヘルパーと話しあってください。

わたし <sup>ことば</sup>  
私の言葉

あなたはこれまでの人生でずっといろいろな言葉を身につけてきただろうと思います。どんな言葉ができるか教えてください。ヘルパーにも、どんな言葉ができるか聞いてください。

\_\_\_\_\_ <sup>ことば</sup>  
聞くこと | \_\_\_\_\_ | \_\_\_\_\_ | \_\_\_\_\_ | \_\_\_\_\_ |  
できない      少しできる      まあまあできる      かなりできる      とてもよくできる

\_\_\_\_\_ <sup>ことば</sup>  
話すこと | \_\_\_\_\_ | \_\_\_\_\_ | \_\_\_\_\_ | \_\_\_\_\_ |  
できない      少しできる      まあまあできる      かなりできる      とてもよくできる

\_\_\_\_\_ <sup>ことば</sup>  
読むこと | \_\_\_\_\_ | \_\_\_\_\_ | \_\_\_\_\_ | \_\_\_\_\_ |  
できない      少しできる      まあまあできる      かなりできる      とてもよくできる

\_\_\_\_\_ <sup>ことば</sup>  
書くこと | \_\_\_\_\_ | \_\_\_\_\_ | \_\_\_\_\_ | \_\_\_\_\_ |  
できない      少しできる      まあまあできる      かなりできる      とてもよくできる

\_\_\_\_\_ <sup>ことば</sup>  
聞くこと | \_\_\_\_\_ | \_\_\_\_\_ | \_\_\_\_\_ | \_\_\_\_\_ |  
できない      少しできる      まあまあできる      かなりできる      とてもよくできる

\_\_\_\_\_ <sup>ことば</sup>  
話すこと | \_\_\_\_\_ | \_\_\_\_\_ | \_\_\_\_\_ | \_\_\_\_\_ |  
できない      少しできる      まあまあできる      かなりできる      とてもよくできる

\_\_\_\_\_ <sup>ことば</sup>  
読むこと | \_\_\_\_\_ | \_\_\_\_\_ | \_\_\_\_\_ | \_\_\_\_\_ |  
できない      少しできる      まあまあできる      かなりできる      とてもよくできる

\_\_\_\_\_ <sup>ことば</sup>  
書くこと | \_\_\_\_\_ | \_\_\_\_\_ | \_\_\_\_\_ | \_\_\_\_\_ |  
できない      少しできる      まあまあできる      かなりできる      とてもよくできる

\_\_\_\_\_ <sup>ことば</sup>  
聞くこと | \_\_\_\_\_ | \_\_\_\_\_ | \_\_\_\_\_ | \_\_\_\_\_ |  
できない      少しできる      まあまあできる      かなりできる      とてもよくできる

\_\_\_\_\_ <sup>ことば</sup>  
話すこと | \_\_\_\_\_ | \_\_\_\_\_ | \_\_\_\_\_ | \_\_\_\_\_ |  
できない      少しできる      まあまあできる      かなりできる      とてもよくできる

\_\_\_\_\_ <sup>ことば</sup>  
読むこと | \_\_\_\_\_ | \_\_\_\_\_ | \_\_\_\_\_ | \_\_\_\_\_ |  
できない      少しできる      まあまあできる      かなりできる      とてもよくできる

\_\_\_\_\_ <sup>ことば</sup>  
書くこと | \_\_\_\_\_ | \_\_\_\_\_ | \_\_\_\_\_ | \_\_\_\_\_ |  
できない      少しできる      まあまあできる      かなりできる      とてもよくできる

## じ こ しょうかい 自己紹介

じぶん だれ ひと つた たいせつ  
自分が誰かを人に伝えられることは大切です。あなたは自分について、どんなことを言いたいですか。  
「わたしは.....です。」「私の.....は.....です。」という文をできるだけたくさん考えてください。言いたいことを言うための日本語の単語や表現は知っていますか。わからなかったら、辞書を引いたり、ヘルパーに質問したりしてください。覚えておきたい単語、表現、文を下の四角の中に書いておいてください。

あなたのヘルパーや一緒に日本語を学んでいる人たちはどんな人でしょうか。彼らがどんな文を考えたか聞いてみてください。

なん かげつ  
何ヶ月かしたら、このページをもう一度やってみてください。言いたいこと、言えることが増えているかもしれません。






にほん くる まえ、にほん きて から、そして、これからの希望

にほん くる まえ、あなたの生活はどんなでしたか。にほん きてからはどうですか。これから日本でどんな生活をしたいですか。例のように、下の表に書いてください。

あなたの希望の生活を実現するために、日本語教室でできることはありませんか。ヘルパーやほかの学習者の人たちと話しあってください。

れい  
例：

	にほん くる まえ	にほん きて から	これからの希望
しごと 仕事	きょうし 教師 	しゅふ 主婦 	えいご おし 英語を教えたい 

わたし  
私のこと：

	にほん くる まえ	にほん きて から	これからの希望

わたし　じ　こ　ひょうか  
私の自己評価

あなたは今、どのくらい日本語ができますか。7 ページの自己評価表を読んで、あなたのレベルを見つけてください。そして、例のように、あなたのレベルとその下のレベルに色を塗ってください。

例：

	A 1	A 2	B 1	B 2	C 1	C 2
き　聞くこと						
よ　読むこと						
やりとり						
ひょうげん 表現						
か　書くこと						

わたし　に　ほん　ご  
私の日本語：

	A 1	A 2	B 1	B 2	C 1	C 2
き　聞くこと						
よ　読むこと						
やりとり						
ひょうげん 表現						
か　書くこと						

に　ほん　ご  
日本語がもっとうまくなったら、したいこと

何ヶ月かしたら、このページをもう一度やってください。あなたのレベルが変わっていたり、したいと書いたことができるようになっていたら、うれしいですよ。

共通参照レベル：自己評価表

	A1	A2	B1
理解すること	はつきりとゆっくりと話し てもらえれば、自分、家族、 周囲の具体的な話やごく 簡単な表現を聞き取 れる。	(ごく基本的な個人や家族の情 報、買い物、近所、仕事などの) 直接自分につながる話のある領域で 最も頻繁に使われる言葉や表現を 理解することができ、 短い、はつきりとした簡単なメッ セージやアナウンスの要点を聞き 取れる。	仕事、学校、娯楽で普段会うよう な身近な話題について、明瞭で標準 的な話し方の会話なら要点を理解 することができ、 話し方が比較的ゆっくり、はつきり としているなら、時事問題や、個人 的にもしくは仕事上の話題について 理解することができ、 非常によく使われる日常言語や、自 分の仕事関連の言葉で書かれたテ キストなら理解できる。 起ったこと、感情、希望が表現さ れている私信を理解できる。
読むこと	例えば、掲示やポスター、 カタログの中よく知って いる名前、単語、単純な文 を理解できる。	ごく短い簡単なテキストなら理解で きる。 広告や内容紹介のパンフレット、メ ニュー、予定表のようなものの中か ら日常の単純な具体的に手助けが できる。 簡単に短い、個人的な手紙は理解で きる。	当該言語圏の旅行中に最も起こり やすい話したい状況に対処する ことができる。 例えば、家族や趣味、仕事、旅行、 最近の出来事など、日常生活に直接 関係のあることや個人的な関心事 について、準備なしで会話に入るこ とができる。
話しこと	相手がゆっくり話し、繰り返 したり、言い換えたりし てくれて、また自分が言 いたいことを表現するのに助 けを出してくれるなら、短い社交的 なやり取りをすることが できる。 直接必要なことやごく身近 な話題についての簡単な質 問なら、聞いたり答えたり できる。	家族、周囲の人々、居住条件、学 歴、職業を簡単な言葉で一連の語 句や文を使って説明できる。	簡単な方法で語句をつないで、自分 の経験や出来事、夢や希望、野心を 語ることもできる。 意見や計画に対する理由や説明を 簡潔に示すことができる。 物語を語ったり、本や映画のあらす じを話し、またそれに対する感想・ 考えを表現できる。
書くこと	新年の挨拶など短い簡単な 葉書を書くことができる。 例えばホテルの宿帳に名 前、国籍や住所といった個 人のデータを書き込むこ とができる。	直接必要のある領域での事項なら 簡単に短いメモやメッセージを書 くことができる。 短い個人的な手紙なら書くことがで きる。例えばはがきなど。	身近で個人的に親しい人との話題に ついて、つながりのあるテキストを 書くことができる。私信で経験や印 象を書くことができる。

B2	C1	C2
長い会話や講義を理解することがで きる。また、もし話題がある程度身 近な範囲であれば、議論の流れが複 雑であっても理解できる。 たいのテレビのニュースや時事 問題の番組も分かる。 標準語の映画なら大多数は理解でき る。	たとえ構成がはつきりしなくとも、関 係性が暗示されているにすぎず、明 示的でない場合でも、長い話が理解 できる。 特別の努力なしにテレビ番組や映画 を理解できる。	生であれ、放送されたものであれ、 母語話者の速いスピードで話され ても、その話し方の癖に慣れる時 間の余裕があれば、どんな種類の 話し言葉も難なく理解で きる。
筆者の姿勢や視点が出ている現代の 問題についての記事や報告が読め る。 現代文学の散文は読める。	最も複雑な事実に基づくテキストや 文学テキストを、文脈の理解を必要 としながら理解できる。 自分の関連外の分野での専門的記事 も長い技術的説明書も理解で きる。	抽象的で、構造的にも言語的にも 複雑な、例えばマニフェストなど、 的記事、文学作品の形式で書かれた言 語を事実上あらゆる形式で書かれた言 語を容易に読むことができる。
流暢に自然に会話をすることができ る。母語話者と普通にやり取りがで きる。 身近なコンテキストの議論に積極的 に参加し、自分の意見を説明し、弁 明できる。	言葉をことさらに探さずに流暢に自然 に自己表現ができる。 社会、仕事上の目的に合った言葉 遣いが、意のままに効果的にでき る。 自分の考えや意見を正確に表現で き、自分の発言を上手に他の話し手 の発言にあわせることができる。	慣用表現、口語表現をよく知り ていて、いかなる会話や議論でも 努力しないで加わることができる。 自分を流暢に表現し、詳細に細か い意味のニュアンスを伝えること ができる。 表現上の困難に出会っても、周りの 人がそれにほとんど気がつかない ほどに修正し、うまく構うことがで きる。
自分の興味関心のある分野に関連す る限り、幅広い話題について、明瞭 で詳細な説明をすることができ る。 時事問題について、いろいろな可能 性の長所、短所を示して自己の見方 を説明できる。	複雑な話題を、派生的問題にも立ち 入って、詳しく論ずることができ、 一定の観点を展開しながら、適切な 結論でまとめ上げることができる。	状況にあった文脈で、はつきりと すらすらと流暢に記述や論述がで きる。効果的な論理構成によって 聞き手に重要点を把握させ、記憶 にとどめさせることができる。
興味関心のある分野内なら、幅広く いろいろな話題について、明瞭で詳 細な説明文を書くことができる。 エッセイやレポートで情報を伝え、 一定の視点に対する支持や反対の理 由を書くことができる。 手紙の中で、事件や体験について自 分にとっての意義を中心に書くこと ができる。	適当な長さでいくつもの視点を示し て、明瞭な構成で自己表現がで きる。 自分が重要だと思ふ点を強調しなが ら、手紙やエッセイ、レポートで複 雑な内容を扱うことができる。 読者を念頭に置いて適切な文脈を 採ることができる。	明瞭な、流暢な文章を適切な文脈 で書くことができる。 効果的な論理構成で事情を説明 し、その重要点を聞き手に気づか せ、記憶にとどめさせるように、記 複雑な内容の手紙、レポート、記 事を書くことができる。 仕事や文学作品の概要や評を書く ことができる。

にほんご  
日本語でできます！

「日本語でできます！」は、私たちが日常している行動のリストです。「私の自己評価」より、もっと具体的に、何ができるようになりたいかを考え、何ができるようになったかを確認するために使います。

たくさんあるので、まず、あなたにとっていちばん大切なスキルを選んでください。

「聞くこと」は9ページから、「読むこと」は12ページから、「やりとり（会話）」は16ページから、「表現（一人で話す）」は23ページから、「書くこと」は26ページから始まっています。

念のため「私の自己評価」であなたのレベルだと思ったところから始めてください。例えば、A2まで色を塗った人は、A2から始めるといいと思います。なんにも色を塗らなかった人は、A0から始めてください。

一つ一つの項目について、一人でできたら、「一人で」という欄に今日の日づけを書いてください。ゆっくり話してもらったり、意味を説明してもらったり、誰かに助けてもらえばできることは「助けてもらえば」の欄に今日の日づけを書いてください。

あなたのレベルと、その一つ上のレベルをやったら、日づけを書いてない項目の中から、あなたが次にできるようになりたいことを選んで、「次の目標」の欄に今日の日づけを書いてください。あまりたくさん選ぶと大変なので、早くできるようになりたいこと、すぐできるようになりそうなことを1つか2つ選んでください。

項目の中には、あなたには関係ないものもあるだろうと思います。そういうものは無視してください。各レベルの最後にある空欄は、あなたができるようになりたいことを書く場所です。リストの中にあなたができるようになりたいことがなかったら使ってください。

次の目標に選んだことが、助けてもらえばできるようになったら、「助けてもらえば」の欄に、その日の日づけを書いてください。一人でできるようになったら「一人で」の欄にその日の日づけを書いてください。下の例では、6月10日に、住所と名前を言えるようになるという目標を立てて、6月15日に助けてもらえばできるようになり、6月20日に一人でできるようになったということになります。

例	一人で	助けて もらえば	次の目標
住所と名前を言う	20/6/05	15/6/05	10/6/05

次の目標を達成するために、どんな練習をすればいいか、あとで、ヘルパーやほかの学習者の人と話しあってください。

## き 聞くこと

わたし  
私は…ことができます

	A⑩	ひとり 一人で	たす 助けて もらえば	つぎ もくひょう 次の目標
1	ゆっくり、はっきり話してもらえば、かんたんな指示を 理解する			
2	言われたことがかんたんなら、理解する（店、学校、 医者などで）			
3	ゆっくり、はっきり話してもらえば、かんたんな質問を 理解する			
4				
5				
6				
	A⑪	ひとり 一人で	たす 助けて もらえば	つぎ もくひょう 次の目標
1	ねだんを言われたら理解する			
2	時間と曜日を理解する			
3	数字を理解する			
4	日づけを理解する			
5	かんたんな留守番電話のメッセージを理解する			
6				
7				

A2	ひとり 一人で	たす 助けて もらえば	つぎ もくひょう 次の目標
いしや は いしや かんごし 医者や歯医者や看護師が、ゆっくり、はっきり話したら、 なにを聞いているか、または、なにを言っているかを 理解する			
るすばん でんわ 留守番電話のメッセージで、なにが大切な情報を理解 する			
ばんぐみ きほんてき じょうほう りかい ラジオやテレビの番組で、基本的な情報を理解する			
にちじょうてき し わだい かいわ りかい 日常的によく知っている話題の会話を理解する			
B1	ひとり 一人で	たす 助けて もらえば	つぎ もくひょう 次の目標
がくしゅう ばめん せんせい しどういん ふくざつ し じ なれている学習の場面で、先生や指導員の複雑な指示を 理解する（自動車学校、職業訓練、料理教室など）			
わたしじしん わたし しごと わたし もくひょう 私自身、私の仕事、私の目標についての、くわしい 質問を理解する			
ことば ふくざつ えいが 言葉がはっきりしていて、複雑でなければ、映画やテレ ビの解説の大切なところを理解する			
ばんぐみ しゅるい ことば 番組の種類によって、言葉づかいがちがうことに気づく （テレビとラジオ）			
にちじょう かいわ き 日常の会話を聞いて、なにが大切な情報を理解する			

6				
7				
8				
	第2	ひとりで	たすけて もらえば	つぎ もくひょう 次の目標
1	ラジオやテレビの放送を聞きながら、その内容にたいする 意見や感想を準備する			
2	批判や、反対、同意などの感情や、態度の表現を理解する			
3	うるさいところでも、共通語なら、言われたことをほとんど理解する			
4	私が知っている話題の講義を聞いて、なにがいちばん大切な情報かを理解する			
5				
6				
7				

## よ 読むこと

わたし  
私は…ことができます

	A0	ひとり 一人で	たす 助けて もらえば	つぎ もくひょう 次の目標
1	ひらがなを読む			
2	カタカナを読む			
3	リストから私 <sup>わたし</sup> の名前 <sup>なまえ</sup> を見つける			
4	ひらがなか、カタカナか、ローマ字 <sup>じ</sup> で書いた <sup>か</sup> 、短 <sup>みじ</sup> くてか んたんな言葉 <sup>ことば</sup> を読む			
5	ひらがなか、カタカナか、ローマ字 <sup>じ</sup> で書いた <sup>か</sup> 、短 <sup>みじ</sup> くてか んたんな文 <sup>ぶん</sup> を読む			
6				
7				
8				
	A1	ひとり 一人で	たす 助けて もらえば	つぎ もくひょう 次の目標
1	あた <sup>あたら</sup> しい言葉 <sup>ことば</sup> を探 <sup>さが</sup> すために、2か国語 <sup>こくご</sup> の辞書 <sup>じしょ</sup> をひく			
2	まち <sup>まち</sup> の標識 <sup>ひょうしき</sup> や、かんたんな掲示 <sup>けいじ</sup> を読んで理解 <sup>りかい</sup> する			
3	みせ <sup>みせ</sup> や、図書 <sup>としょ</sup> 館 <sup>かん</sup> 、郵便局 <sup>ゆうびんきょく</sup> 、病院 <sup>びょういん</sup> などで、開 <sup>あ</sup> く時間 <sup>じかん</sup> と閉 <sup>し</sup> ま る時間 <sup>じかん</sup> や、休 <sup>やす</sup> みの日 <sup>ひ</sup> を読んで理解 <sup>りかい</sup> する			
4	かんたんなメッセージ <sup>みちじゆん</sup> や道順 <sup>みち</sup> を読んで理解 <sup>りかい</sup> する（たとえ ば、XからYへ行く）			
5	でんしゃ <sup>でんしゃ</sup> やバス <sup>バス</sup> の時刻表 <sup>じこくひょう</sup> を読んで理解 <sup>りかい</sup> する			
6	やくそく <sup>やくそく</sup> の日づけ <sup>ひ</sup> や時間 <sup>じかん</sup> を読んで理解 <sup>りかい</sup> する			
7	でんわちやう <sup>でんわちやう</sup> で電話番 <sup>でんわばんごう</sup> 号 <sup>しら</sup> を調 <sup>しら</sup> べる			



8				
9				
10				
	A2	ひとり 一人で	たす 助けて もらえば	つぎ もくひょう 次の目標
1	かんぜん 完全にわからなければ、じしよ 辞書をひく			
2	いろいろなものや、ふくろ はこ くすり か 袋、箱、薬に書いてある しじ 指示を りかい 理解する			
3	レストランでメニューをりかい 理解して、ほしいものえら を選ぶ			
4	かんたんなことば か 言葉で書いてあれば、きまりやきそく りかい 規則を理解す る（こうきょう ばしょ あんぜん 公共の場所の安全についてなど）			
5	やくしょ 役所などのいろいろなようし か 用紙に書いてある、ほとんどの しつもん りかい 質問を理解する			
6	かんしん みじか 関心がある、短いニュースのきじ よ 記事を読んで、なにがたいせつ 大切な じょうほう りかい 情報かを理解する			
7	しんぶん みだ 新聞の見出しをりかい 理解する			
8	ほとんどのしんぶん ざっし こうこく りかい 新聞や雑誌の広告を理解する			
9	ちい こうこく りかい 小さい広告を理解する（ふどうさん きゅうじん 不動産や求人など）			
10	しんぶん ざっし ほん 新聞、雑誌、パンフレット、本、インターネットで、わたし にかんけい わだい 関係ある話題について、きほんてき じょうほう さが 基本的な情報を探す			
11	あらたまつてがみ あつた手紙と、あらたまらない手紙のちがいを りかい 理解する			
12	みじか 短いかんたんな手紙や、メールをよ 読んで書いてある じょうほう しつもん りかい 情報や、質問を理解する			

13				
14				
15				
	Ⅱ	ひとり 一人で	たす 助けて もらえば	つぎ もくひょう 次の目標
1	あたらしいことを学んだり、書き方や文法のまちがいをチェックするために、日本語だけの辞書をひく			
2	勉強に関係ある文章を読んで理解する（免許証をとったり、職業訓練を受けるとき）			
3	新聞のおもな記事を読んで、理解する			
4	役所などのパンフレット、地域の情報誌に書いてある情報、申込書の指示などを読んで、理解する			
5	いろいろな場所の掲示を読んで、理解する（病院、郵便局、駅など）			
6	ほかの人に説明するために、情報を読む（掲示、役所などのパンフレット、広報、地域の情報誌、回覧板など）			
7	いろいろな印刷物によって、言葉づかいがちがうことに気づく			
8	よく知っている話題なら、新聞記事をざっと読んで、大切なところを理解する			
9	関心がある最近のニュースについて、新聞や、雑誌、インターネットで情報を探す			
10	仕事場のきまりについて、読んで理解する			
11	仕事に関係ある文章を読んで理解する			

12	たの 楽 しみ の た め に、 小 説 や 短 い 物 語 を 読 ん で、 あ ら す じ を 理 解 す る			
13	わ た し ぎ じ ゅ つ し か く し こ と な い よ う 私 の 技 術 や 資 格 と、 仕 事 の 内 容 を く ら べ る			
14	こ う す の パ ン フ レ ッ ト や、 求 人 広 告 を 読 ん で、 自 分 の ぎ じ ゅ つ し か く か ん け い 技 術 や 資 格 に 関 係 あ る か ど う か を 理 解 す る			
15				
16				
17				
	冊 2	ひ と り 一 人 で	た す 助 け て も ら え ば	つ ぎ も く ひ ょ う 次 の 目 標
1	い ろ ろ な 文 体 で 書 か れ た、 い ろ ろ な 話 題 の 記 事 を 読 ん で 理 解 す る			
2	ニ ュ ー ス な ど の 記 事 を 読 ん で、 常 識 や、 そ の 話 題 に つ い て の 知 識 を 使 っ て 訳 す			
3	わ た し か ん け い じ ょ う ほう せん も ん て き ほん し ら て 私 に 関 係 あ る 情 報 を、 専 門 的 な 本 な ど を 調 べ て、 手 に い れ る			
4	こ う す の 情 報 を 調 べ て、 分 析 す る ( 言 語 の ク ラ ス で な く て も い い )			
5	ひ つ よ う じ し ょ し こ と こ じ ん て き か ん し ん ぶん や 必 要 な ら 辞 書 を ひ い て、 仕 事 や 個 人 的 に 関 心 が あ る 分 野 の 専 門 的 な 文 献 を 読 む			
6				
7				
8				

## やりとり

わたし  
私は…ことができます

	A0	ひとりで	たす 助けて もらえば	つぎ もくひょう 次の目標
1	「はい、いいえ、すみません（人をよぶ、あやまる）お願いします、ありがとうございます、わかりません」と言う			
2				
3				
4				
	A1	ひとりで	たす 助けて もらえば	つぎ もくひょう 次の目標
1	基本的なあいさつをする（人に会ったとき、別れるとき、ごはんの前、ごはんの後など）			
2	あいさつをして自己紹介をする			
3	話している相手について、基本的な質問をする			
4	自分や、ほかの人についてのかんたんな会話を続ける			
5	なにかを「日本語でなんと申しますか」と聞く			
6	店や図書館で必要ならジェスチャーを使って基本的なものをたのむ			
7	道を聞いて、こたえがかんたんなら、理解する			
8	自分の基本的な情報を役所などと言う（名前、住所など）			
9	かんたんな伝言を残す			
10	知っている事実や情報などを使って、かんたんな電話の会話を			

11	はな 話している相手に「もう一度 <sup>いちど</sup> 教えてください」「かんと <sup>い</sup> んに <sup>い</sup> ってください」と言う			
12				
13				
14				
	A2	ひとり 一人で	たす 助けて もらえば	つぎ もくひょう 次の目標
1	はな 話している相手について、くわしい <sup>しつもん</sup> 質問をする			
2	しゅっしん 出身や、なにを <sup>はな</sup> しているかについて、くわしく話す			
3	どうやって <sup>がくしゅう</sup> 学習するのが私 <sup>わたし</sup> にとっていちばんいいか せつめい 説明する			
4	まえ がくしゅう ほうほう 前に学習した方法について話す			
5	なに <sup>ひと</sup> かわからないとき、人に聞く			
6	か もの 買い物をするとき、ほしいサイズや色 <sup>いろ</sup> などをたのむ			
7	いしや は いしや わたし もんだい 私の問題について説明する			
8	めんせつ めんだん 面接や面談のとき、質問にこたえたり、さらにくわしい こと <sup>はな</sup> を話す			
9	やくしょ 役所などで質問する			
10	やくしょ 役所などで、わたし <sup>わたくし</sup> の資格や過去 <sup>かこ</sup> の経験 <sup>けいけん</sup> を話す			
11	かぞく 家族の状況 <sup>じょうきょう</sup> について、すらすら話す			
12	わたし げんざい 現在の状況 <sup>じょうきょう</sup> について、すらすら話す			
13	でんわ 電話で質問して、こたえ <sup>りかい</sup> を理解する			
14	でんわ 電話でパンフレットやカタログ、いろいろな用紙 <sup>ようし</sup> を送 <sup>おく</sup> てもらう			

15	電話 <sup>でんわ</sup> でいろいろなタイプの情報 <sup>じょうほう</sup> について、問いあわせをする			
16	電話 <sup>でんわ</sup> でくわしい問いあわせをする			
17	よく知 <sup>し</sup> っている話題 <sup>わだい</sup> について、短 <sup>みじか</sup> い会話 <sup>かいわ</sup> を続 <sup>つづ</sup> ける			
18	私 <sup>わたし</sup> の好き <sup>す</sup> き、きらいを言 <sup>い</sup> う			
19	誘 <sup>さそ</sup> ったり、提 <sup>てい</sup> 案 <sup>あん</sup> したり、あやまったり、たのんだりする、また、そのうけこたえをする			
20	知 <sup>し</sup> っている話題 <sup>わだい</sup> なら、日本 <sup>にほん</sup> 人と日本 <sup>にほん</sup> 人の会話 <sup>かいわ</sup> を理 <sup>り</sup> 解 <sup>かい</sup> して参 <sup>さん</sup> 加 <sup>か</sup> する			
21	質 <sup>しつもん</sup> 問 <sup>もん</sup> したり、質 <sup>しつもん</sup> 問 <sup>もん</sup> にこたえたりする			
22	賛 <sup>さん</sup> 成 <sup>せい</sup> や反 <sup>はん</sup> 対 <sup>たい</sup> の表 <sup>ひょう</sup> 現 <sup>げん</sup> をする			
23	関 <sup>かん</sup> 心 <sup>しん</sup> がある話題 <sup>わだい</sup> について、役 <sup>やく</sup> 所 <sup>しょ</sup> などでもくわしい質 <sup>しつもん</sup> 問 <sup>もん</sup> をする			
24				
25				
26				
	B1	ひとり 一人で	たす 助けて もらえば	つぎ 次の目 標 <sup>もくひょう</sup>
1	出 <sup>しゅっしん</sup> 身 <sup>しん</sup> や、なにをしているかについて、くわしく、すらす はな ら話 <sup>はな</sup> す			
2	話 <sup>はな</sup> している相 <sup>あ</sup> 手 <sup>いて</sup> について、くわしい質 <sup>しつもん</sup> 問 <sup>もん</sup> をする			
3	話 <sup>はな</sup> している相 <sup>あ</sup> 手 <sup>いて</sup> に意 <sup>い</sup> 見 <sup>けん</sup> を聞 <sup>き</sup> く			
4	私 <sup>わたし</sup> 、私 <sup>わたし</sup> の家族 <sup>かぞく</sup> 、私 <sup>わたし</sup> の関 <sup>かん</sup> 心 <sup>しん</sup> や仕 <sup>し</sup> 事 <sup>ごと</sup> や専 <sup>せん</sup> 門 <sup>もん</sup> について、すらす はな す話 <sup>はな</sup> す			
5	自 <sup>じ</sup> 分 <sup>ぶん</sup> の学 <sup>がく</sup> 習 <sup>しゅう</sup> の方 <sup>ほう</sup> 法 <sup>ほう</sup> を説 <sup>せつ</sup> 明 <sup>めい</sup> する			

6	いま がくしゅうかつどう 今やっている学習活動と、そこからなにを学べるかについて話す			
7	じぶん がくしゅうけいけん 自分の学習経験について、いけん かんそう い 意見や感想を言う			
8	わたし くに べんきょう けいけん にほん べんきょう けいけん 私の国で勉強した経験と、日本で勉強した経験について、おなじところとちがうところを説明する			
9	しょうらい しごと べんきょう かんけい にほん ご がくしゅうもくひょう 将来の仕事や、勉強に関係ある日本語の学習目標について話す			
10	よく知らないことについて じしん も じつもん 自信を持って質問する			
11	はじめて あ ひと 会った人と、あらたまらない かいわ つづ 会話を続ける			
12	かいぎ かいごう めんせつ めんだん やくそく 会議や会合、面接や面談などの約束をする			
13	ひつよう 必要なら、ほかの人のために づうやく 通訳する			
14	ときどき あいて 相手にくりかえし いうて もらったり、い み 意味を せつめい 説明してもらいながらなら、かなり ずらずら かいわ つづ 会話を続ける			
15	ほかの人にかわって であんわ 電話をする			
16	しんぶん 新聞やテレビが いうて いる いけん 意見について 話 し あつたり、 じぶん かんそう い 自分の感想を言う			
17	いろいろな 話 だい 話題について、じぶん いけん い 自分の意見を言う			
18	おどろき きょうかん かんしん 共感、感心、よろこびを びょうげん 表現する			
19	ほかの人 いけん みじか の意見に短く、ていねいな ことば いけん かんそう 言葉で意見や感想を いう			
20	じゅんび じかん 準備の時間がほとんどなくても かいわ さんか 会話に参加する			
21	かいわ さんか 会話に参加しつづけるために、てきとうな テクニック を つか 使う			
22	コース について じょうほう え 情報を得る			

23	いま <sup>がくしゅうかつどう</sup> 今やっている学習活動を、どうしてやっているか <sup>せつめい</sup> 説明する			
24	<sup>じぶん</sup> 自分の <sup>かんが</sup> 考えや、 <sup>い と</sup> 意図を <sup>せいさく</sup> 正確に <sup>ひょうげん</sup> 表現する			
25	<sup>しごと</sup> 仕事のやりかたについて、よくわからないことを <sup>き</sup> 聞く			
26	<sup>しごと</sup> 仕事のやりかたを <sup>せつめい</sup> 説明したり、それについて <sup>いけん</sup> 意見や <sup>かんそう</sup> 感想を言ったりする			
27	<sup>しょくば</sup> 職場で <sup>けんこう</sup> 健康への害や、 <sup>きけん</sup> 危険について <sup>はな</sup> 話しあう			
28	<sup>せいかつ</sup> 生活の <sup>しゅうかん</sup> 習慣について、 <sup>わたし</sup> 私の <sup>ぶんか</sup> 文化と <sup>にほん</sup> 日本の <sup>ぶんか</sup> 文化のおなじところと、ちがうところを <sup>せつめい</sup> 説明する			
29	いろいろな <sup>かちかん</sup> 価値観（ <sup>しん</sup> 信じていること、 <sup>たいど</sup> 態度）について <sup>はな</sup> 話しあったり、 <sup>ぎもん</sup> 疑問に <sup>おも</sup> 思うことを <sup>はな</sup> 話す			
30	<sup>ぶんかてき</sup> 文化的ルールについて、 <sup>じぶん</sup> 自分の <sup>くに</sup> 国と <sup>にほん</sup> 日本の <sup>ぶんか</sup> 文化のおなじところとちがうところを <sup>せつめい</sup> 説明する			
31	やりたい <sup>しごと</sup> 仕事について、 <sup>しつもん</sup> 質問にこたえる			
32	<sup>しょうらい</sup> 将来の仕事や <sup>しごと</sup> 勉強の <sup>べんきょう</sup> 可能性について <sup>はな</sup> 話す			
33				
34				
35				
	冊2	<sup>ひとり</sup> 一人で	<sup>たす</sup> 助けて <sup>もらえば</sup> もらえば	<sup>つぎ</sup> 次の <sup>もくひょう</sup> 目標
1	ほとんど意味を <sup>い み</sup> 説明してもらわなくても、 <sup>しつもん</sup> らくに質問にこたえる			



2	あらたまった場面や、あらたまらない場面で、私の受けた職業訓練や経験などについて、意見や感想をくわしく言う			
3	話しあいのとき、自分の意見や感想を言う			
4	よく知らない話題でもすらすら会話に参加する			
5	私の計画についてくわしく話しあう			
6	にている業種のちがいについて話しあう（たとえば、電機部品の組み立てと、パソコンの修理）			
7	日本の仕事のやりかたについて、分析したり、意見や感想を言ったりする			
8	仕事場の安全規則が適切で効果があるかどうかについて、意見や感想を言う			
9	将来起こるかもしれない個人的状況について話しあう			
10	いろいろな文化それぞれの価値やルールについて、それがその文化にとって大切だということを理解して話しあう			
11	どんな行動や態度が人をいやな気持ちにするかを理解して、それについて話しあう			
12	過去の経験や資格や将来の可能性について話しながら、これからどんな仕事がしたいかについて、説明する			
13	コースや仕事についての情報を分析したり、話しあったりする			

14				
15				
16				

ひょうげん  
表現

わたし  
私は…ことができます

	A0	ひとり 一人で	たす 助けて もらえば	つぎ もくひょう 次の目標
1	こえ <sup>だ</sup> を出してひらがな <sup>よ</sup> を読む			
2	こえ <sup>だ</sup> を出してカタカナ <sup>よ</sup> を読む			
3	こえ <sup>だ</sup> を出してローマ字 <sup>じ</sup> を読む			
4	わたし <sup>なまえ</sup> の名前と住所 <sup>じゅうしょ</sup> を言う			
5	こえ <sup>だ</sup> を出して「あいいうえお」のはじめから <sup>お</sup> 終わりまで <sup>い</sup> 言う			
6				
7				
8				
	A1	ひとり 一人で	たす 助けて もらえば	つぎ もくひょう 次の目標
1	わたし <sup>かぞく</sup> の家族の状況 <sup>じょうきょう</sup> や、住 <sup>す</sup> んでいるところについて話 <sup>はな</sup> す			
2	ねだん <sup>すうじ</sup> 、数字 <sup>じかん</sup> 、時間 <sup>ひ</sup> 、日づけ <sup>ようび</sup> 、曜日 <sup>い</sup> を言う			
3	き <sup>ひと</sup> 聞いている人がカタカナ <sup>か</sup> で書けるように、わたし <sup>なまえ</sup> の名前 <sup>い</sup> をはつきり言う			
4	き <sup>ひと</sup> 聞いている人が書けるように、わたし <sup>なまえ</sup> の名前 <sup>かんじ</sup> の漢字 <sup>せつめい</sup> を説明 <sup>せつめい</sup> する（漢字 <sup>かんじ</sup> の名前 <sup>なまえ</sup> の人 <sup>ひと</sup> だけ）			
5	るすばん <sup>でんわ</sup> でん話にかんたん <sup>でんごん</sup> な伝言 <sup>のこ</sup> を残す			
6				
7				

8

A2	ひとり 一人で	たす 助けて もらえば	つぎ もくひょう 次の目標
げんざい 現在の、または過去の事件やできごとについて話す			
き 聞いている人が書けるように、必要な漢字を説明しながら、私の名前と住所をはっきり言う			
ラジオ、またはテレビの番組について話す（たとえば、 どんな番組か、だれが出ているか、その人はなにをしたか、など）			
B1	ひとり 一人で	たす 助けて もらえば	つぎ もくひょう 次の目標
しごと 仕事や職業訓練の経験を順をおって話す			
わたしじしん 私自身について発表する			
できごとや事件について、順をおって、すらすら話す			
わたし 私の国の教育制度や典型的な教室活動について話す			
ラジオやテレビの番組の大切なところについて話す			
えいが 映画、本、ニュースの要約を準備して、人前で話す			
よく練習したら、短いニュースを読む			
個人的に関心がある話題について話して、テープやビデオに録音する			

9	にほん てんけいてき しごと にち はな 日本の典型的な仕事の1日について話す			
10	しょうぎょう こうぎょう ぎょう なか とくてい ぎょうしゅ 商業、工業、サービス業の中の特定の業種のしくみ について話す			
11	わたし くに ぶん かにてき ぎょうじ せつめい はな 私の国の文化的ルールや行事について説明しながら話す			
12				
13				
14				
	冊2	ひとりで	たす 助けて もらえば	つぎ もくひょう 次の目標
1	できごとや事件について、意見や感想を入れながら、 あいて はな 相手に話す			
2	とうろん 討論のとき、はっきり、よくまとまった主張をする			
3	さいきん 最近のニュースについて、いろいろな立場の意見を紹 して説明する			
4	がっこう しょくぎょうくねん しごと ば もんだい せつめい 学校や、職業訓練や仕事場の問題をはっきり説明する			
5	とく かんしん わだい すこ なが はな 特に関心がある話題について、少し長く話す			
6	ラジオやテレビの番組について分析して、意見や感想を いう			
7				
8				
9				

# 書くこと

わたし  
私は…ことができます

	A⑩	ひとりで	たす 助けて もらえば	つぎ もくひょう 次の目標
1	ひらがなを書く			
2	カタカナを書く			
3	ローマ字を書く			
4	にほんご か 日本語で書いてある、短い文を写す			
5	わたし なまえ 私の名前をカタカナで書く			
6	わたし じゅうしょ かんじ 私の住所を漢字かなまじりで書く			
7	わたし じゅうしょ 私の住所をローマ字で書く			
8	みじか 短いかんたんな言葉をひらがなか、カタカナか、ローマ 字で書く			
9	みじか 短いかんたんな文を、ひらがなか、カタカナか、ローマ 字で書く			
10				
11				
12				
	A1	ひとりで	たす 助けて もらえば	つぎ もくひょう 次の目標
1	わたし じしん 私自身について、かんたんに書く			
2	わたし まな 私が学んだことについて、短くメモする			
3	あたし ことば き 新しい言葉を聞いて、メモする			
4	わたし じしん きほんてき じょうほう 私自身についての基本的な情報を、いろいろな用紙に 書く (名前や、住所など)			

5	絵はがきやカードを書く			
6	手書きで短い伝言を書く、また、コンピューターや携帯電話を使って、短いメールを送る			
7				
8				
9				
	A2	ひとりで	たすけてもらえば	つぎの目標
1	私自身や、私の毎日の生活について書く（家族、学校、趣味）			
2	現在の、または過去の事件やできごとについて、基本的なことを短く書く			
3	私が学んだことについて、短くメモして、それについて意見や、感想を書く			
4	学習の進歩について、メモして、意見や感想も書く			
5	くわしい情報をいろいろな用紙に書く（たとえば、病院などで）			
6	留守番電話の中の大切な情報をメモする			
7	会話の中の大切な点をメモする（会って話すか、電話で）			
8	言葉の選択や、どうやって書くかを確かめるために、辞書をひく			
9	正しい文型を探すために、文法の本を使う			
10	短い問い合わせの手紙やメールを書く			
11				

12				
13				
	第1	ひとりで	たす 助けて もらえば	つぎ もくひょう 次の目標
1	がくしゅう にっき 学習の日記をつける			
2	でんわ かいわ 電話の会話のくわしく せいかく 正確なメモを書く			
3	おもしろい 話 について、 みじか き じ か 短い記事を書く			
4	こうこく 広告をデザインしたり、 書いたりする			
5	ほん えいが 本や映画のあらすじを書く			
6	あらたま った 手紙 に ふさわ しい 表 現 を 使う			
7	しょうたいじょう か 招待状を書く			
8	くじょう てがみ か 苦情の手紙を書く			
9	ぐたいてき じょうきょう せつめい 具体的な状況を説明するあらたま った 手紙 を 書く			
10	とも じけん 友だちに事件やできごとを伝える、あらたま らない 手紙 やメールを書く			
11	とも とくてい じょうきょう つた せつめい 友だちに特定の状況を伝えたり、説明したりするた めに、あらたま ならない 手紙 やメールを書く			
12	わたし ぎじゆつ し かく いちらんひょう 私の技術や資格を一覧表にして、説明を書く			
13	ぶんぼうぐや う りれきしよ か 文房具屋で売っている履歴書を書く			
14	か こ う きょういく しょくぎょうくねん しごと けいけん きょうみ 過去に受けた教育や職業訓練、仕事の経験、興味など についてわかりやすく書く			
15	りれきしよ せいかく か ていせい にほんご 履歴書を正確に書いたり、訂正したりするために日本語 だけの辞書をひく			



16	将来の職業上の目標や、そのポストに自分がふさわしいことを述べた身上書を書く			
17	くわしい仕事の履歴を書く（受けた教育や職業訓練や、すでについているか、または、過去についたポストや業績など）			
18				
19				
20				
	②	ひとりで	たす 助けて もらえば	つぎ 次の目標
1	私に関係ある話題について私の考えかたや態度を書いて表現する			
2	いろいろな文体の短い記事を準備する			
3	本や映画の短い批評やスポーツの試合などの報告を書く（たとえば、サッカーの試合）			
4	特定の目的のために、よくまとまった、あらたまったてがみを書く（苦情や求人のおうぼなど）			
5	あるできごとを伝えたり、なにかについて、くわしく説明したりする、あらたまらないてがみやメールを書く			
6	学習の日記を正確につける			
7	専門用語を使って、過去の経験や資格について書く			
8	自分のいろいろな経験や、受けた職業訓練が全部書いてある履歴書を準備する			

9	<small>とくてい しごと ようきゆう</small> 特定の仕事の要求にこたえるかたちで、 <small>こじんてき けいけん</small> 個人的な経験や <small>ぎようせき</small> の 業績を述べる			
10				
11				
12				

ちか もくひょう  
近い目標

「日本語でできます！」の中から選んだ次の目標について、例のように学習の計画をたててください。  
(このページはコピーして使ってください。コピーは、後ろのポケットの中に入れてください。)

れい  
例：

ひ 日づけ	2006年5月12日
できるようになりたいこと	レストランで料理を注文する
できるようになるためにすること	日本語のできる友だちとレストランに行き、友だちを観察する。 食べた料理の名前をメモする。 数々の言い方を書いて、冷蔵庫のドアにはって覚える。 日本語教室で、ウェ이터はどんな言葉を使うか質問する。 レストランに行く前に、注文する時言うことを、何度も言って練習する。
できるようになったか、どうしたら わかりますか	レストランに行き、注文して、食べたい料理が出てきたら。
いつまでにできるようになりますか	2006年5月19日
できるようになりましたか	<div> <div>_____</div> <div>_____</div> <div>_____</div> </div> <div> <div>まったくだめ</div> <div>まあまあ</div> <div>かんぺき</div> </div>

わたし もくひょう  
私の目標

ひ 日づけ	
できるようになりたいこと	
できるようになるためにすること	
できるようになったか、どうしたら わかりますか	
いつまでにできるようになりますか	
できるようになりましたか	<div> <div>_____</div> <div>_____</div> <div>_____</div> </div> <div> <div>まったくだめ</div> <div>まあまあ</div> <div>かんぺき</div> </div>

がくしゅう にっ き  
学習の日記

この日記は、あなたが1週間の日本語の学習をふりかえって、ヘルパーと一緒にわからないことや難しいことを解決し、次の週の日本語教室での活動の予定をたてるために使ってください。

(このページはコピーして使ってください。コピーは後ろのポケットに入れてください。)

ひ  
日づけ:

あなたが立てた次の目標の学習計画は、うまく進んでいますか。

むずか  
難しいことはありますか。

わからないことはありますか。

せんしゅう にほんごきょうしつ きょう にほんご なに  
先週の日本語教室から今日までに、ほかに日本語で何かしましたか。何か新しいことを覚えましたか。わからないことや難しいことはありましたか。

きょう にほんごきょうしつ なに  
今日、日本語教室で何をしましたか。

らいしゅう にほんごきょうしつ なに よてい  
来週、日本語教室で何をする予定ですか。

## 日本語を覚えたり、練習したりするチャンス

日本語教室以外でも、日本語を覚えたり、練習したりするチャンスはたくさんあります。あなたの生活の中では、どんなところで何をどのように覚えたり、練習したりできますか。例のように、書いてください。あなたと一緒に日本語を学んでいる人たちは、どんなところで何をどのように覚えたり、練習したりしているでしょうか。聞いてみてください。あなたもやってみたいことはありませんか。あったら、下の表に書いてください。

場所	なにを? どうやって?
例: 家で	天気予報のことば。毎日テレビの天気予報を見る。聞き取れた部分を繰り返す。
家で	
店で	
道で	
電車やバスで	
仕事で／学校で	

わたし す べんきょう ほうほう  
私の好きな勉強の方法

人にはそれぞれ、好きな勉強の方法、向いている勉強の方法があります。自分が好きで、向いている方法で勉強をしたほうが、楽し、進歩も速いです。あなたの好きな勉強の方法はなんですか。あなたの好きな勉強の方法を知っていると、ヘルパーはあなたのお手伝いがしやすくなります。

あたらし ことば ぶん おぼ  
新しい言葉や文を覚えるとき

- ( ) 聞いて覚えたい
- ( ) 見て覚えたい
- ( ) 書いて覚えたい
- ( ) 自分で言って覚えたい
- ( ) 体を動かして覚えたい
- ( ) 暗記したい
- ( ) 規則を考えたい
- ( ) 知っている言葉と関連づけたい
- ( ) 物語を作りたい
- ( ) そのほか

ぶんぽう べんきょう  
文法を勉強するとき

- ( ) 自分で規則を考えたい
- ( ) 日本語で説明を読みたい
- ( ) 私がよく知っている言葉で説明を読みたい
- ( ) 日本語で説明を聞きたい
- ( ) 私がよく知っている言葉で説明を聞きたい
- ( ) たくさんの例文を読みたい
- ( ) たくさんの例文を聞きたい
- ( ) 私がよく知っている言葉に翻訳したい
- ( ) 自分で文を作りたい
- ( ) 会話で使いたい
- ( ) そのほか

はつおん おぼ  
発音を覚えるとき

- ( ) よくできる人のまねをしたい
- ( ) どうやって発音するか説明を聞きたい
- ( ) まちがったら直してもらいたい
- ( ) 自然にできるようになるのを待ちたい
- ( ) そのほか

にほんご はな  
日本語を話すとき

- ( ) 知らない言葉はジェスチャーしたり、絵を描いたりしたい
- ( ) 知らない言葉を相手に教えてもらいたい
- ( ) 必要な言葉を辞書で調べておきたい
- ( ) どうやって話したらいいか、考えて練習しておきたい
- ( ) どうやって話したらいいか、だれかに教えてもらっておきたい
- ( ) 人の話を聞いて、どうやって話しているか、覚えておきたい
- ( ) そのほか

にほんご よ き  
日本語を読んだり、聞いたりしたとき、知らない言葉や表現があったら

- ( ) 知らない言葉や表現をぜんぶ辞書で調べたい
- ( ) 大切そうな言葉や表現だけ辞書を引きたい
- ( ) 大切そうな言葉や表現だけ誰かに聞きたい
- ( ) 知らない言葉や表現の意味を推測したい
- ( ) だいたい意味が分かれば心配しない
- ( ) そのほか

べんきょう  
勉強するとき

- ( ) ひとりでしたい
- ( ) ほかの人と一緒ひと いっしょにしたい
- ( ) 家でいえしたい
- ( ) 図書館としょかんでしたい
- ( ) 喫茶店きっさてんでしたい
- ( ) 静かな場所しず ばしょでしたい
- ( ) 音楽おんがくを聞きながらきしたい
- ( ) 時間じかんがあるときに集 中しゅうちゅうして勉強べんきょうしたい
- ( ) 短い時間みじか じかんでも定期的ていきてきに勉強べんきょうしたい
- ( ) 朝あさ、勉強べんきょうしたい
- ( ) 夜よる、勉強べんきょうしたい
- ( ) そのほか

べんきょう ほうほう  
やってみたい勉強の方法

あなたと一緒いっしょに勉強べんきょうしている人たちが好きな方法ほうほうについて聞いてください。やってみたいと思う方法ほうほうはありませんか。勉強べんきょうしたくない時ときは、いつもと違う方法ちが ほうほうでやったらやる気が起きるかもしれません。何かなにが難しむずかいと思ったとき、勉強べんきょうの方法ほうほうを変えてみたら、うまく行くかもしれません。やってみたい方法ほうほうを下したに書いてください。



わたし  
私にとって大切な言葉

単語は、トピック別に整理すると覚えやすくなります。買い物、電車やバス、病院、保育園、研究室の会話、日本語の勉強などいろいろあると思います。あなたにとって大切なトピックはなんですか。そのトピックに関係のある言葉を、下の四角の中に入れてください。新しい言葉を覚えたら、いつでも書き足してください。  
(このページはコピーして使ってください。コピーは後ろのポケットに入れてください。)

トピック : \_\_\_\_\_

わたし さくひん  
私の作品

ここには、あなたが日本語の学習に使ったもの、日記や目標や大切な言葉、あなたが書いた作文、あなたの話を録音したテープなど、あなたの作品を入れてください。

もくじ  
目次

	タイトル
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	